

シズオカ エス・ディー・ジーズ プレス

# SHIZUOKA SDGs Press

## これまでも! 静岡市のSDGs推進 これからも! 静岡市のSDGs推進

2018  
ウィーク

2019  
マンス

2020  
シーズン



写真:2021 静岡市成人式実行委員会 (関連ページはP7へ)



静岡市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

### 目次

- みんなで取り組もう! SDGs .....P1
- 私にできる・家庭でできるSDGs .....P6
- 世界におけるSDGs推進 .....P2
- 事業所や団体でできるSDGs .....P6
- 静岡市SDGs推進の歩み .....P3~P4
- 静岡市SDGs宣言事業 .....P7
- SDGsシーズン .....P5
- 私たちも取組を始めています! .....P7

# みんなで取り組もう！SDGs

## SDGsとは？

サステイナブル デベロップメント ゴールズ

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、**エス・ディー・ジョーズ**と読みます。2015年9月に国連サミットで採択された、国連加盟193カ国が2030年までに達成を目指す国際目標のことで

SDGsは「誰一人取り残さない」という理念のもと、17の目標(ゴール)があり、各目標には具体的な到達点を示している169のターゲットが設定されています。目標、ターゲットには、私たちだけでなく、子や孫、そしてその先の世代が、地球に暮らし続けるために取り組まなければならないことが詰まっています。

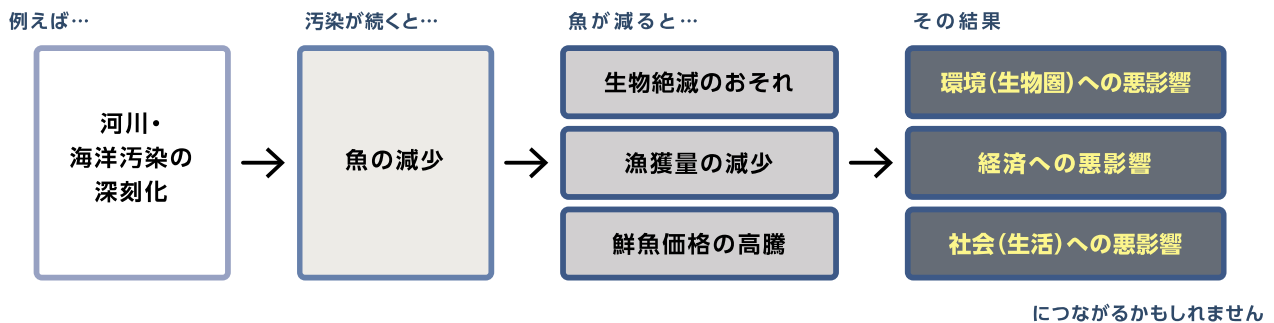
## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## なぜSDGsに取り組まなければならないのか



では、目標14「海の豊かさを守ろう」を例に考えてみましょう。もしも、私たちが汚れた水を川や海に流し続けた場合、どのような影響があるのでしょうか。



今、私たちが「汚れをふき取ってから食器を洗う」という行動を始めたとします。完全に河川や海の汚染を防ぐことはできませんが、汚染を遅らせることができるかもしれません。また、その間に技術開発が進み、将来は汚染を防ぐことができるようになるかもしれません。「私一人が行動しても変わらない」と思うかもしれませんが、一人の取組では達成が

難しい目標も、個人、家族、企業、学校、自治体等、あらゆる主体が同じ目標に向かって行動することで、目標の達成に近づくことができます。

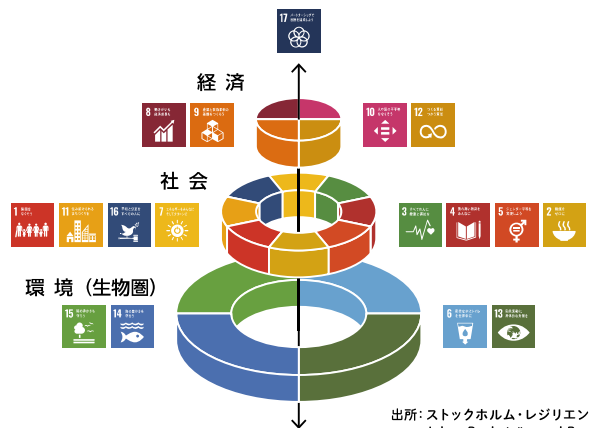
SDGsの達成に取り組むことは、私たちの「今」を支え、そして「未来」につながっています。「今」も「未来」も守るために、私たちが「今」行動を起こさなければなりません。

## SDGsの「3側面」

皆さんは、「汚れた水を川や海に流し続けた場合」という言葉を見て、真っ先に「環境」への影響をイメージしたのではないのでしょうか。でも、実は「経済」や「社会」にも影響を及ぼす可能性があるのです。

右の図は、17の目標を、大きく「経済」「社会」「環境」の3つに分け、「経済」は「社会」に、「社会」は「環境」に支えられて成り立っている様子を表した「SDGsウェディングケーキモデル」です。

SDGsを達成するためには、全世界の人々が目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」の下、「経済」「社会」「環境」の3側面のバランスのとれた行動をすることが求められます。



出所：ストックホルム・レジリエンス・センターの Johan Rockström and Pavan Sukhdevが公表(2016.6)したものを加筆修正

# 世界におけるSDGs推進

静岡市は、これまで国際連合(国連)ニューヨーク本部を訪問し、国連関係者との交流を行ってきました。今回、日本人女性で初の国連本部事務次長に就任し、軍縮担当上級代表である中満泉さんに、静岡市民へのメッセージ、世界のSDGs推進、そして平和への思いをお寄せいただきました。



中満 泉さん

国際連合軍縮担当上級代表  
1963年、東京都生まれ。早稲田大卒、米ジョージタウン大大学院修了。国連難民高等弁務官事務所法務官、平和維持活動局アジア・中東部長、国連開発計画危機対応局長などを経て、2017年に日本人女性で初の国連本部事務次長に就任した。

## 静岡市民のみなさんへ

SDGsの推進と目標達成に向けた活動において、静岡市の取り組みは素晴らしい一例と言えます。SDGsの理念を取り入れたまちづくりを行っている日本初の都市として、静岡市は「世界水準のまち」という壮大な目標を掲げています。平和な都市としての歴史に基づき積極的にゴール16を推進し、海洋文化の発展に取り組んでいます。また、女性の就職やキャリア構築を支援する「しずおか女子きらっ☆プロジェクト」は、ジェンダー平等と資源への公平なアクセスを向上する上で極めて重要です。

静岡市のビジョンにもあるように、SDGsの普及啓発は非常に重要であり、特に将来地球を守っていく若い世代が関与することが大切です。そして、行動の10年に入った今、静岡市民の皆様がSDGs達成に向けた具体的な行動をとることが重要です。静岡市のビジョンと目標に基づき、市民の皆様が協力することで、将来の静岡市民のためにSDGsを達成するだけでなく、世界のSDGs達成への努力にこれからも貢献していくことを期待しています。

## SDGs目標達成へ～国際連合の思い～

17の大きな目標に基づく持続可能な開発目標(SDGs)とは、持続可能な開発のための2030アジェンダの実現に向けた包括的な国際的枠組みです。2020年の持続可能な開発目標報告には、過去5年間で進展があったと述べられている一方、今後に残された重大な課題も明確にされています。2019年末時点での成果は、多くの伝染病発生数の低下、母子保健の改善、電気へのアクセス増加等が挙げられます。しかし同時に、食糧不安に苦しむ人々の数は増え、気候変動は予測よりもはるかに速く進行し、国内および国家間の不平等は拡大し続けました。

新型コロナウイルス感染症の世界的流行は、17全ての目標に甚大な影響を及ぼし、多くの分野でこれまでの成果を脅かしています。この感染症は、医療保健制度を圧迫し、世界の労働人口の半数の生活に深刻な影響を与え、年内にも推定7100万人の人を極度の貧困に陥れる恐れがあります。

この危機からより強く立ち直るためには、感染症流行以前に進歩が不十分であった分野での努力を倍増し、過去の成果を失わないようにしなければなりません。

## 世界におけるSDGs推進の現状



写真:国際連合ニューヨーク本部

国際連合は今年、「行動の10年」を開始するに伴い、平等と包括的成長、データ、科学技術、気候変動対策、人口動態の変化というSDGsの5つの主要分野での活動を推進し、進捗状況の監視に力を入れています。さらに、ジェンダー、資金調達、効果的なガバナンス、および強力な制度は、分野横断的な課題として監視および推進しています。そして、創設75周年を記念し、すべての人にとってより良い未来を築くための国際協力の役割について、地球規模の話し合いを開始しました。このUN@75イニシアティブを通して、世界中の人々が意見や考えを共有し、グローバルな課題として優先されるべき事項

を特定する機会となりました。

現在、各国政府、国際・地域機構、およびその他団体の多くが、SDGsの進捗状況の調査を行っています。SDGs加速化のアクションに従事する関係者は、新たな取り組みに加えて既存の取り組みを改善する努力をしています。日本のこれまでの加速化のアクションへの積極的な関与は模範的なものであり、民間企業の取り組みと政府の政策、市民社会の活動に関連性を持たせ、将来の人材育成、技術開発、陸上および水中環境の保護活動、そして若者層を巻き込む活動に取り組んでいます。

## ゴール16「平和と公正をすべての人に」

国連軍縮部にとって、ゴール16は特に重要な目標です。紛争による治安の悪化は持続可能な開発への大きな妨げであり、軍縮への集団的な努力を継続して行うことが求められています。新型コロナウイルスによって、重要な平和構築の取り組みや和平プロセス、対話が中断されるにつれて、今までの成果が失われ、逆行してしまう恐れがあります。国連事務総長による地球規模の停戦への呼びかけへの反応はまちまちであり、人道支援へのアクセスと医療サービスが非合法的な武器による影響を受け続けています。ゴール16の達成には軍縮が不可欠であり、様々な努力が行われてきましたが、目標達成にはまだまだ至りません。

そこで、2018年に発表された国連事務総長の軍縮アジェンダ「私たちの共通の未来を守る」が重要になります。このアジェンダは、大量破壊兵器の禁止や廃絶に関する人類を守るための軍縮、通常兵器の適切な制限・管理による人命を救う軍縮、AIなどの新技術の悪用を防ぐ未来世代の

ための軍縮、そして軍縮のためのパートナーシップという四つの柱によって構成され、平和を実現するための具体的なアクションが書かれています。日本は、核軍縮やサイバー問題など、複数のアクションのチャンピオンとして、軍縮アジェンダを強く支持してきました。

この軍縮アジェンダにもあるように、軍縮はゴール16だけではなく、他のゴールにも貢献します。例えば、武器を用いた暴力は、紛争地に住んでいる子供たちの教育に直接影響を及ぼします(ゴール4)。しかし、違法な武器の流通を減少させることで(ターゲット16.4)、より安全な学習環境の確保に貢献できます。また、男性と女性は兵器の拡散や使用から異なる影響を受け、新型コロナウイルス危機はジェンダー平等(ゴール5)を達成するための新しい緊急性をもたらしました。女性や子供に対する家庭内暴力は、多くの国々で増えており、ある国々では30%以上にも上ります。武器の使用がそういった暴力の発生を促し、死を引

き起こすリスクを高めています。私たち国連軍縮部は、女性のリーダーシップと軍縮のプロセスにおける完全で効果的な参加の促進に向けた努力を、これからも続けていきます(ターゲット16.8と16.a)。



# 静岡市SDGs推進の歩み

## 2018国連ニューヨーク本部SDGs推進会議(2018年5月30日)

田辺市長が、国連ニューヨーク本部でSDGsの取組をスピーチし、静岡市の取組が国連から高く評価されました。



## SDGs未来都市

日本(内閣府)では、SDGsの理念に沿った基本的・総合的取組を推進し、特に経済・社会・環境の3側面における新しい価値創出を通して、持続可能な開発を実現するポテンシャルが高い都市・地域を「SDGs未来都市」に選定しています。

静岡市は、選定の初年度である2018年6月、SDGs未来都市に選定されました。



## 2018ハイレベル政治フォーラム(2018年7月17、18日)

「2018国連ニューヨーク本部SDGs推進会議」への出席をきっかけに、再度、国連での国際会議で静岡市の取組を発表し、「Local 2030 Hub」の選定へとつなげることができました。



## SDGsハブ都市(Local 2030 Hub)

国連では、SDGsの普及、達成に向け、世界各国の都市をリードし、情報発信をする役割を担う「SDGsハブ都市」を選定しています。

静岡市は、2018年7月、アジアで唯一のSDGsハブ都市に選定されました。イギリスのリバプール、アメリカ合衆国のハワイ州などの世界的に有名な都市もSDGsハブ都市に選定されています。



資料：国連「LOCAL2030ホームページ」

2015年

SDGs  
採択

2016年

2017年

2018年

2019年

← 静岡市SDGs

## SDGsウィーク(2019年1月3日~12日)

市民に「SDGs」という言葉や理念を周知するため、音や光、ダンス等とSDGsを掛け合わせ、親しみやすい表現を取り入れたSDGsイベントを集中的に開催しました。



2019静岡市成人式(平成31年1月3日)



新春まちなかエコ祭(平成31年1月4日)



ダンス×SDGs×トーク(平成31年1月11日)



静岡市SDGs中学生サミット(平成31年1月11日)

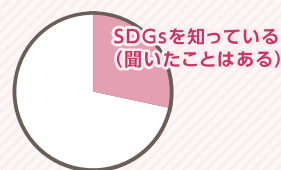


SDGs COLLECTION supported by TGC しずおか 2019(平成31年1月12日)



## 2019年SDGs市民認知度調査

実施日時：平成31年1月13日(日)10:00~15:00  
実施場所：JR静岡駅北口側地下街、JR清水駅西口付近  
回収数：1,330



市民認知度 **28.8%**

「SDGsウィーク」の期間終了後に実施した認知度調査において、「SDGsを知っている(聞いたことはある)」と答えた割合は28.8%という結果になりました。市民の約3割しかSDGsを知らないという結果でしたが、普及啓発事業実施前の調査では11%の認知度であったことから、認知度が約2割上昇したことは、事業実施効果があったものと考えています。

# SDGs推進 TGC SHIZUOKA by TOKYO GIRLS COLLECTION

女性活躍を推進し、世界に日本のカルチャーを発信している大型ファッションイベント「TOKYO GIRLS COLLECTION」を、静岡市で開催しました。

静岡開催は、開催都市で唯一「SDGs推進」を掲げており、「TGC SHIZUOKA 2020」（令和2年1月11日開催）のステージでは、17名のモデルがSDGsの17のゴールカラーを基調としたコーディネートで登場し、視覚でSDGsを印象付けることで、来場者にSDGsを分かりやすく伝えたほか、次のような取組等を実施し、出演者、来場者、関係者が一体となり、SDGsの達成に向けて取り組みました。



©SDGs推進 TGC SHIZUOKA 2020 by TOKYO GIRLS COLLECTION



◀バックヤードケータリングでは、脱プラスチックを推進するためプラスチック製の容器を廃止し、土に還ることができる環境に配慮した製品を使用するとともに静岡のご当地グルメで静岡を発信しました。



◀指定席のノベルティをエコバッグにし、普段の買物でレジ袋の代わりに利用していただけるよう、来場者に身近な“ACTION”を提供しました。



▲TGC来場者参加型のSDGsの取組として、使用しなくなった衣料品の回収を実施。回収に協力いただいた来場者には、紙・プラスチックの代替となる石灰石を主原料とした新素材「LIMEX」を使用したオリジナルステッカーを配布しました。



◀女性活躍の推進を促進するため、現在活躍している女性、これから活躍が期待される女性を表彰する「TGC SHIZUOKA WOMEN AWARD 2020」を開催し、静岡から女性活躍の推進を発信しました。



◀ポスター、フライヤー、パンフレット等の紙ツールに森林認証紙を採用。来場者が手に取る身近なものからSDGs推進を図りました。



## SDGsマンス (2020年1月3日～26日)

SDGsについて「知る・理解する」きっかけ作りを行った『SDGsウイーク』から、それぞれの「行動」に繋げていく『SDGsマンス』にパワーアップしてSDGsの推進に取り組みました。

期間中は、ゴール8「働きがいも経済成長も」にちなみ、企業と学生が採用・就職について考える交流会や、プロの吹奏楽団と中高生、若者が一緒にゴール14「海の豊かさを守ろう」をテーマにした演奏を披露したスペシャルコンサートなど、SDGsの各目標を意識したイベントを開催しました。



ヒトに ミライに 環境に 学生のためのやさしいカイシャの見つけ方 (令和2年1月9日)



SDGs COLLECTION supported by TGC しずおか 2020 (令和2年1月11日)



2020静岡市成人式 (令和2年1月3日)



高校生×SDGs ～SDGs考えるのは…あなたの番です～ (令和2年1月13日)



東京SDGs吹奏楽団新春スペシャルコンサート (令和2年1月21日)



静岡市SDGsシンポジウム (令和2年1月26日)

### 2020年 SDGs市民認知度調査

実施日時：令和2年2月15日(土) 10:00～15:00  
 実施場所：JR静岡駅北口側地下街、JR清水駅西口付近  
 回収数：1,208



市民認知度 **46.5%**

前年に引き続き、「SDGsマンス」の期間終了後に実施した認知度調査において、「SDGsを知っている(聞いたことはある)」と答えた割合は46.5%となり、目標に掲げる「市民認知度50%」まで、あともう少しという結果になりました。

前年調査に比べ認知度が約2割上昇したことは、各普及啓発事業の効果だけでなく、SDGsに取り組む方が増えてきた結果ではないかと、事業実施を通じて実感することができました。

# SDGsシーズン

## SDGsウィーク・マンス・シーズン

静岡市では、「市政への組み込み」「情報発信」「普及啓発」の3本柱でSDGs推進に取り組んできました。

その中でも「普及啓発」では、市民のSDGs認知度50%を目標に掲げ、普及啓発事業を重点的に実施する期間を毎年度設定してきました。令和2年度は『SDGsシーズン』と題し、期間中にあらゆる主体がイベントを開催します。



## SDGsシーズンイベント情報

実施を予定しているSDGs関連イベントの一部を紹介します。

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、イベント内容が変更される場合がございますのでご了承ください。



詳細やその他のイベント情報は、静岡市HPをチェック!

### 静岡市中学生SDGsコレクション

～ダンス×生徒会活動×探究活動×SDGs発表会～

中学生が各校で行っているダンスや生徒会活動、総合的な学習の時間における探究活動を、SDGsの視点で捉え、発信します。

日 令和3年1月9日(土)  
 【第1部】13:30～14:20  
 【第2部】14:40～15:30

会 エスパルスドリームプラザ  
 (清水区入船町13-15)

問 静岡市教育センター  
 ☎054-251-3288



参加無料

### 人権啓発講演会

石川結貴氏(作家/ジャーナリスト)を講師にお招きし、「孤立と虐待のない街づくり～傷つく子どもたちを支えるためにできること～」をテーマに講演会を開催します。

日 令和3年1月16日(土)  
 13:30～15:00

会 静岡市民文化会館中ホール  
 (葵区駿府町2-90)

問 静岡市福祉総務課  
 ☎054-221-1366



事前申込

参加無料

### SDGs関連資料の展示

静岡市立図書館では、SDGs関連図書コーナーを設置し、図書館利用者にSDGsの普及・啓発を行うとともに本の貸出を行なっています。

日 令和2年11月1日(日)  
 ～令和3年1月31日(日)  
 ※各館で実施時期は異なります。

会 市立図書館11館  
 ※中央図書館は大規模改修のため休館中です

問 静岡市立中央図書館 ☎054-247-6711



参加無料

### オクシズ森林の市

森林資源が豊富なオクシズの“木”をテーマとした、子ども大人も一緒に楽しみながら学べるイベントを開催します!

日 令和3年1月31日(日)  
 10:00～15:30

会 静岡市林業センター、  
 千代みどりの森  
 (葵区千代538-11)

問 静岡市中山間地振興課  
 ☎054-294-8807



参加無料

### SDGs推進展示

3区の区役所ロビーにてSDGs宣言事業所・団体や全国のSDGs未来都市の取組のほか、市内学生によるSDGs学習の成果等を紹介する展示を行います。

日 令和2年12月21日(月)  
 ～令和3年1月29日(金)

会 静岡市役所 各区役所1階

問 静岡市企画課 ☎054-221-1022



# 私にできる・家庭でできるSDGs

普段の何気ない生活の中でもSDGsの達成につながる意識・行動はたくさんあります。

SDGsウィーク、マンス期間中のイベントに来場いただいた方々から寄せられた「私のSDGs宣言」の一部を紹介します。

|                             |                                                     |                                                   |                                       |                              |                                                  |                          |                                                                      |
|-----------------------------|-----------------------------------------------------|---------------------------------------------------|---------------------------------------|------------------------------|--------------------------------------------------|--------------------------|----------------------------------------------------------------------|
| 1<br>人々を<br>つなぐ             | みんながよかれ<br>わからないから、<br>そのことについて話し<br>合おう。           | 2<br>きれいな<br>水                                    | 食べ残しの物は<br>はせめに奇水をする。                 | 3<br>気候変動<br>を減らす            | かぜをひかない<br>ようにマスクを<br>うがいをしてし<br>りする。            | 4<br>質の高い<br>教育          | ★大人も子供と一緒に学ぶ<br>機会を持って互いに高め合う。<br>★地域のワークショップに参加。<br>★子供の職業体験の場を広げる。 |
| 5<br>ジェンダー<br>平等            | 「早のせに」早のせに<br>という死語をなくす。                            | 6<br>安全な<br>水と衛生                                  | 揚げ物の油を油揚げ<br>糸で濾す。すいすい 奇水<br>をにしている。  | 7<br>持続可能な<br>エネルギー          | 使わない電灯は消す<br>スマホの時間を短く<br>する。                    | 8<br>質の高い<br>雇用          | 障がい者や外国人<br>が活躍できる職場環境を<br>整備する。                                     |
| 9<br>産業と<br>インフラ<br>の革新     | 地域産品を採る産品は<br>応援していきたい。<br>為工業環境に配慮<br>商品を購入していきたい。 | 10<br>人や国<br>の間の<br>格差を<br>減らす                    | 様々な国の人と<br>母国の人のように<br>仲よく接する。        | 11<br>持続可能な<br>都市と<br>コミュニティ | 地域の防災訓練に<br>参加する。<br>災害時の対応を家族<br>相談し、決める。(車道端等) | 12<br>持続可能な<br>消費と<br>生産 | エコに配慮した商品も<br>応援したい。環境に<br>配慮した商品を購入する。<br>スーパーに行く時は<br>エコバックを持って行く。 |
| 13<br>気候変動<br>への対応          | 極力、電気を使わない。<br>エアコンは標準温度で<br>近場は歩く、公共交通<br>機関を使う。   | 14<br>海の<br>豊かさ<br>を守る                            | 魚はなるべく新鮮なものを<br>とる。新鮮な魚は新鮮なものを<br>とる。 | 15<br>陸域生態系<br>の保全           | 割り出しをできるだけ<br>減らす。                               | 16<br>平和と<br>公正な<br>社会   | 虐待を思わせるような<br>見えない差別はない。                                             |
| 17<br>持続可能な<br>パートナー<br>シップ | 地域で支え合い<br>地震や災害時に<br>お互い助け合える<br>地域づくりを目指す。        | <p>できることから行動を！<br/>ぜひ、「私のSDGs宣言」を<br/>してませんか？</p> |                                       | <p>私の<br/>SDGs<br/>宣言</p>    |                                                  |                          |                                                                      |

# 事業所や団体でできるSDGs

SDGsは世界共通言語であるため、国や業種を問わず、ビジネスや活動の幅を広げるチャンスになります。静岡市内でも多くの事業所・団体がSDGsの達成に貢献する取組を始めています。一方で、どのように取組を始めたらよいかわからないという方も多いと思います。ここでは、事業所や団体でできるSDGsの達成に向けた取組方法について一例を紹介します。

### 事業・活動とSDGsを紐づける

17の目標について調べてみる

目標だけでなく、ターゲットまで調べてみると、取組のヒントがたくさんあります！

事業・活動の中で17の目標に貢献している取組を探す

地域の清掃活動、女性や障がい者の雇用、環境に優しい製品の購入等、実はSDGsの達成につながる取組がたくさんあります！

企業パンフレットや活動報告書、ホームページ等で取組を紹介

事業・活動を紹介する際に、SDGsとの関連を説明したり、アイコンを加えることで、自らの取組を情報発信することができます！

### SDGsの達成を意識した商品・サービスの開発・提供に挑戦する

例えば・・・

- 印刷業の場合**  
環境に配慮した用紙やインクを使用した製品を提案。採用した事業所・団体も印刷会社もどちらもSDGsに貢献できます。
- 食品製造業の場合**  
加工が難しい食材を、自社技術により商品化。同業他社との差別化に成功し、収益増加につながることでSDGsに貢献できます。
- 小売業の場合**  
環境に配慮したレジ袋の提供やエコバッグ利用者へのポイントサービスを開始。店舗としてSDGsに貢献しながら、消費者に行動を促すことができます。

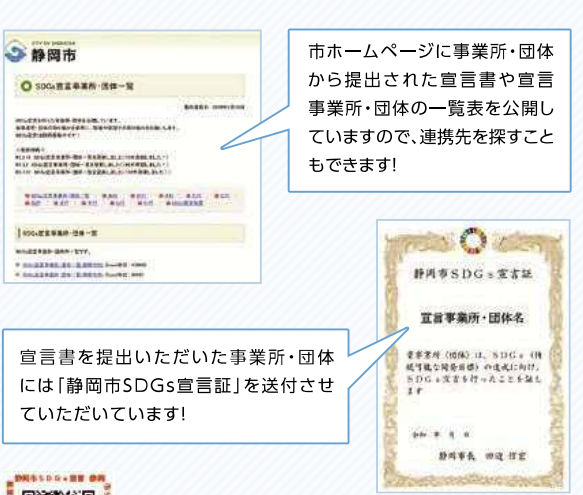
# 静岡市SDGs宣言事業

静岡市では、市内の事業所・団体等によるSDGs活動を促進し、優良事例の発掘、横展開を図り、市内のSDGs取組状況を国内外に発信することを目的に、「SDGs宣言書」の募集を行なっています。令和元年10月から募集を開始し、令和2年11月末時点で、207の企業・団体（事業所数：944）から提出されています。

宣言した事業所・団体の中では、宣言書の提出をきっかけとした新ビジネスの開始や宣言事業所・団体同士の強みを活かした連携が始まっています。

事業所や団体が今後も事業・活動を継続し、より発展していくためには、長期的視点に立って社会のニーズを把握した上で、そのことを経営や活動に結び付けていくことが重要だと考えています。

静岡市内の事業所・団体の皆さん!是非、SDGs宣言をして、パートナーシップで目標を達成しましょう!



市ホームページに事業所・団体から提出された宣言書や宣言事業所・団体の一覧表を公開していますので、連携先を探すこともできます!

宣言書を提出いただいた事業所・団体には「静岡市SDGs宣言証」を送付させていただきます!

←詳しくは、静岡市HPをご覧ください。

# 私たちが取組を始めています!

## SDGs広報紙



これまで、本市が発行したSDGs広報紙は、再生紙を使用してきました。

今回、さらに一歩進んだ取組として、環境に配慮した用紙と「バイオマスインキ」を採用しました。



このSDGs広報紙では環境負荷の少ないバイオマスインキを採用しています。バイオマスインキとは、動植物から生まれた再生可能な有機性物質源（バイオマス）を用いた、地球温暖化対策に先進的に取り組む環境配慮型インキです。

また、このSDGs広報紙は、ポスターのように、ご家庭の冷蔵庫、学校の教室、職場の掲示板などで掲示していただきたいという思いを込めて作成しました。

SDGsがより身近に感じるものになっていただければと思います。



## 2021静岡市成人式



2021静岡市成人式実行委員会のメンバーが、SDGsを学び、自分たちがSDGsの達成に貢献できる行動として、新成人発信の「エコバッグ」を作成し、新成人への配布を準備しています。



エコバッグには、SDGsの視点から「環境に配慮し、いつまでも使えるものを」という思いを込めて、2021静岡市成人式実行委員会がデザインを作成し、オンラインや街頭で市民投票を行いました。また、市民の皆さんから新成人へのメッセージも募集しました。

エコバッグ、新成人へのメッセージは、令和3年1月3日開催予定の「2021静岡市成人式」で発表を予定しています。



森林の環境や地域社会に配慮して作られた製品であることを示すマークです。



バイオマスインキを採用しています。